

### 行動指針

1. 共感と思いやりのところで明日の社会づくりをめざす
2. 安心・満足・可能性追求のサービスをめざす

3月号

令和7年3月1日発行

# 病棟にて節分会が行なわれました!

## 東4病棟



今年の節分会は、2月7日に行いました。鬼退治と称してレクリエーションを行いました。鬼的を用意し、台の上に固定した輪ゴムを引っ張ってペットボトルのキャップを飛ばし、当てるという内容です。輪ゴムの引っ張り具合によりキャップの飛び方が変化するので中々上手く飛ばない方もおられ、悪戦苦闘されていました。患者様が楽しみにされている間食も、今回はいつもより豪華にしていたので、いつも以上に喜んで食べられていました。



「そ~れっ!」



「難しそうじゃねえ~」



## 南2病棟

今年の節分会は1月31日に行いました。レクリエーションでは、玉を豆に見立て、床に敷いた鬼の絵に投げるといふ豆まきを行いました。玉を投げる際は、軽い力で玉を遠くに飛ばすことが出来る道具を使用しました。車椅子の患者様や力の弱い患者様も、他の患者様と同様にゲームを行うことができ、大変盛り上がりしました。間食では、おしるこを提供し、こちらも大変好評でした。



「うまく乗っかるかな?」

## 南3病棟



今年の節分会は、2月4日に行いました。鬼的に目掛けてお手玉を投げるゲームを行いました。シンプルなルールでしたが、高得点を狙うにはコツが必要で、患者様は真剣な表情でゲームを楽しんでおられました。OT活動でのレクリエーションに普段参加されない方も、今回のゲームに参加されており、その患者様が高得点を取った際は拍手や声援が起こるなど、あたたかい雰囲気も感じられる会となりました。



「そ~れっと!」



## 南4病棟

今年の節分会は、2月6日に行いました。段ボールを使用して作成した鬼に玉を投げ入れるゲームを行いました。玉が入った場所によって点数に差をつけて行ったことで、参加された皆さんは高得点を狙って真剣に取り組んでいました。ゲームを終えた患者様に他の患者様が「すごかったねえ!」と声を掛ける場面も見られ、楽しい雰囲気でも過ごすことが出来た会となりました。



「鬼は~そと~!」

## 南5病棟

久しぶりのイベント活動であった為、大いに盛り上がりました。写真や絵を使用し、どちらが節分に関するものかを二者択一で選ぶというクイズを行いました。患者様は気持ちが高ぶり、5~6歳は若返ったような印象を受けました。



### ※節分「豆」知識

地球は太陽の周囲を公転しています。1周するのに365日と6時間弱かかります。4周するには4年と1日ほど必要であるため、実際の気候と暦が合うように、4年に1度のうるう年に2月29日を追加して調整しています。2021年に124年ぶりに節分が2月2日になり、今後しばらくは4年ごとは2月2日が節分となるようです。

